

石井先生の

# 脳卒中片麻痺における 動作分析の極意

全2回

効率的な動作獲得につなげる“活きた”評価の行い方



会場: インターネット生ライブ中継

講師: 石井 慎一郎 先生 (国際医療福祉大学大学院)

対象: PT・OT・ST・看護師 (左記以外も受講可)

受講料: 各1回 会員 5,400円(税込) 一般 6,400円(税込)

見逃し受講期間  
2週間あり

永久保存版  
PDFスライド付

目的のない  
動作分析の繰り返しに  
ギモンを感じて  
いませんか?

動作分析は重要と学生時代から言われているけれど、目的の無い動作分析の繰り返しにイヤ気がさしていませんか? そんな状況に、動作のプロ石井先生が喝! この講座では、特に臨床で悩む片麻痺患者の「寝返り」「起き上がり」「起立・着座」「歩行」をベースに、ADLアップに直結する分析方法を徹底解説。動画・実演で動作メカニズムを理解した上で、動作障害の要因を探り、アプローチにつなげる“活きた動作分析”を学びます。

2024年11月6日(水) 19:00~21:00

## 片麻痺患者の基本動作分析 ～寝返り・起き上がり・起立動作～

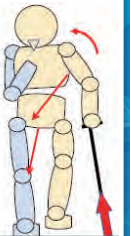
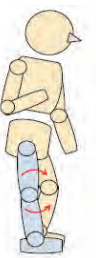
- 1 片麻痺患者の寝返り・起き上がり動作の問題
- 2 臨床動作分析の基本的思考プロセス  
～仮説の立案と検証～
- 3 力学的制御とアライメント制御  
～重心・支持基底面・床反力の分析～
- 4 動作介助に活かす!  
体軸内回旋とScapula set Reachingでみる  
寝返り・起き上がりの動作分析
- 5 運動学シナジーと筋協調制御を考慮した  
立ち上がり動作分析とハンドリング
- 6 筋力で考えてはダメ! 重心と床反力の  
バイオメカニクスでみる動作分析法  
ほか



2024年11月20日(水) 19:00~21:00

## 歩行獲得に活かす動作分析 ～重心とバイオメカニクスのみかた～

- 1 片麻痺患者における歩行の特徴  
～3つのバイオメカニクス～
- 2 Heel Rocker機能の評価と  
踵接地時のアライメントのみかた
- 3 起立動作時の足部一下腿アライメント  
下肢の動きと反射のメカニズム
- 4 非荷重位における Screw Home Movement  
の評価と脛骨上での大腿骨の内旋
- 5 狭くなる支持基底面の中での重心制御  
～遊脚と立脚の円滑な切り替えに必要な神経機構～
- 6 股関節と足部の協調的な重心移動の分析法  
ほか



※この講座は離床アドバイザー習得コースの実技1単位を取得できます。

### 受講方法

- 1 ホームページよりオンライン登録
- 2 添付の申し込み用紙に記入の上、FAXまたは郵送



申し込み用紙はホームページ  
からもダウンロードできます

日本離床学会

検索

### お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に! 日本離床学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-12 プラールビル2F  
ホームページ <http://www.rishou.org/>  
TEL 03-3556-5585 FAX 03-6272-9683  
Eメール [jsea@rishou.org](mailto:jsea@rishou.org)

講座コード  
X-106

